

子と子、子と親をつなぐ場として

「横浜ラポール」おもちゃ図書館（横浜市港北区）

おもちゃ図書館をご存じですか？おもちゃいっぱい部屋で、子どもたちが思い思いに遊び、障害のある子は、おもちゃを借りることもできます。毎年延べ1万人の親子が利用する大人気の施設です。

8月24日～26日は、夏のイベントが開かれ、さまざまな催しがありました。



おもちゃ図書館の夏のイベントで写真を撮る後藤京子さん



川寄さおりさん。おもちゃとともに子どもたちを温かく見守ってきた



「来た時よりも明るい顔で帰ってほしいと思ってサポートしています」スタッフ中村雅子さん



ロビーで行われた写真展。親子の笑顔をよくの人が見つめていた

「Loveフォトプロジェクト」もその一つ。後藤京子さん（表紙写真）の写真展と無料の撮影会です。後藤さんは、自分の子どもに障害があり不安なことも多く、自身自身が笑っていないなと思っていました。でも周りの親子の様子から、子どもが笑うとママも笑って

後藤さん。おもちゃを借りて、購入しては『指先が動いてほしい』『どんなおもちゃが好きかな』と思うけど、よくわからなくて。スタッフに相談すると、おもちゃを選んでみてください。色々と借りて家でも遊んで『こういうの好きなんだ』とわかる。いいですよね」と

いることに気づき、しばらく離れていたカメラを再び持ち始めました。「ママたちは自分の顔を見ないけど、子どもと一緒に素敵な表情をしているんです」と後藤さん。後藤さんもおもちゃ図書館の利用者。子どもと一緒に出掛ける先を探していたころ、訓練会の先

入るかどうか考えることができ入るのもおもちゃ図書館ならでは。スタッフの川寄さおりさんは「子どもにとっておもちゃの力は大きい。おままごとをしているお友達のおもちゃに手を伸ばして、なかなか立たなかった子が初めてつかまり立ちをしたこともあるんです」と言います。また、おもちゃ図書館は、おもちゃ修理などさまざまなボランティアに支えられており、ボランティアと子どもの関わりもおもちゃが間に入ることでスムーズになるそうです。

後藤さんに写真展の開催を勧めたスタッフの中村雅さんは「小さなころに利用していた女の子が大きくなりボランティアに来てくれます。成人式の晴れ着姿も見せに来てくれました。ほかの保護者がその姿を見て、子どもたちの成長をイメージできるとよいと思う」と言います。


子ども同士、家族同士が、これからもおもちゃ図書館でゆるやかにつながっていきます。

横浜ラポールおもちゃ図書館（新横浜駅より徒歩約10分）  
http://www.yokohama-tp.jp/rapport/

（企画調整・情報提供担当）

借金・離婚・相続・労働問題・犯罪被害...

**こんなとき、まずは法テラスへ**



よかった、電話して。法テラスに。

日本司法支援センター

**法テラス**

法的トラブルは、適切な機関や専門家に相談するのが解決への近道。まずはお気軽に法テラスへお電話ください。内容に応じて、ご利用いただける法律制度や相談窓口をご案内します。

法テラス・サポートダイヤル

**0570-078374**

【夜間・土曜日もどうぞ】（平日 9:00～21:00 / 土曜日 9:00～17:00）  
犯罪被害者支援ダイヤル **0570-079714**

**法テラス神奈川**

☎050-3383-5360

〒231-0023 横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル10階

**法テラス川崎**

☎050-3383-5366

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-1 パシフィックマークス川崎ビル10階

**法テラス小田原**

☎050-3383-5370

〒250-0012 小田原市本町1-4-7 朝日生命小田原ビル5階

受付時間【共通】 平日9:00～17:00

「福祉タイムズ」は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています